

知多都市計画土地区画整理事業の決定（東浦町決定）

都市計画 東浦森岡南部土地区画整理事業を次のように決定する。

名 称	東浦森岡南部土地区画整理事業				
面 積	約 13.5ha				
公 共 施 設 の 配 置	道 路	種 別	名 称	これらについては、別に都市計画において定めるとおりとする。	
		幹 線 街 路	3・4・508		養父森岡線
			3・5・58		山ノ手線
			3・5・507		森岡中町線
		3・5・509	塩田線		
3・4・508 養父森岡線、3・5・58 山ノ手線、3・5・507 森岡中町線、3・5・509 塩田線を基幹とし、街区形状を考慮した区画道路を適正に配置する。その他、歩行者の動線、安全性を確保するため、特殊道路を適正に配置する。					
公 園 及 び 緑 地	種 別	名 称			
	—	—			
地区面積の3%以上及び計画人口1人あたり3㎡を満たす公園を、公園の誘致距離を考慮して配置する。 また、「自然環境の保全及び緑化の推進に関する条例」に基づき、緑地を配置する。					
そ の 他 の 公 共 施 設	種 別	名 称			
	—	—			
宅 地 の 整 備	街区の規模としては、土地利用計画、従前の土地利用形態等を考慮し適切に配置するとともに各宅地とも原則として道路面よりも高くするよう整備する。				

「施行区域は計画図表示のとおり」

(理 由)

本地区は、「東浦町都市計画マスタープラン（2020年策定）」において、周辺地域住民のための生活機能が集約した利便性の高い生活環境を形成する地域生活拠点に位置付けられている。加えて、JR武豊線尾張森岡駅とJR武豊線緒川駅との間の市街化区域と隣接していることから、新たな住民の受け皿として、地域住民との協働のもとで土地区画整理事業等による計画的な宅地化を検討する「住宅検討地」として位置づけられている。また、森岡地区の南部に位置付けられた住宅検討地では、(都) 森岡中町線・(都) 養父森岡線の整備に関連する土地区画整理事業等により適正な市街地の形成、土地利用の推進を図るとされている。

本地区は、JR武豊線尾張森岡駅の1km圏に位置し、駅近傍のエリアには、生活便利施設や飲食店が立地しているほか、東浦町立森岡小学校や、森岡コミュニティセンターが地区に近接している。また、地区南部には(都) 養父森岡線、地区東部には(都) 塩田線、地区西部には(都) 山ノ手線、(都) 森岡中町線が計画されており、交通利便性に優れ、土地利用のポテンシャルが高い地区であり、住宅地の形成に適している。

以上から、東浦森岡南部土地区画整理事業を都市計画に定め、計画的な基盤整備を行い、快適で良好な市街地を形成しようとするものである。